

第50回BMSコンファレンス記念シンポジウム(BMS2024)

9月18日(水)

9月19日(木)

9月20日(金)

| | | |
|--|--|---|
| | <p>10:00-11:45 BMSの現状とこれからを考える Part3 水・環境・食の質量分析最前線 有機フッ素化合物(PFAS)の水質分析における課題と展望 小林憲弘(国立医薬品食品衛生研究所) ICP-MSを用いる都市域環境水試料の超高感度多元素分析 藤森英治(ユーロフィン日本総研 元環境省環境調査研修所) 食品の安全・安心を支える質量分析 橋田規(日本食品検査)</p> <p>11:45-12:00 休憩</p> | <p>10:00-11:40 BMSの現状とこれからを考える Part4 分析の高度化とビッグデータ 脂質多様性の生物学から生命の本質に迫る 有田誠(慶應義塾大学、理化学研究所) 大規模コホート研究における血漿メタボロームデータ活用の現在と未来 三枝大輔(帝京大学) 代謝物アノテーション拡張に向けた質量分析データサイエンス 津川裕司(東京農工大学)</p> <p>11:40-12:00 休憩</p> |
| <p>12:00-13:00 受付</p> | <p>12:00-13:00 技術発表1(ランチョンセミナー形式) アジレント・テクノロジー株式会社 株式会社テクニスコ 日本電子株式会社 株式会社島津製作所</p> | <p>12:00-13:00 技術発表2(ランチョンセミナー形式) マトリックスサイエンス株式会社 ジーンデータ株式会社 レフェイン・ジャパン株式会社</p> |
| <p>13:00-13:05 開会挨拶 13:05-13:55 特別講演 MSの過去・現在そして未来は？ 田中耕一(島津製作所)</p> | <p>13:00-14:00 会場内ラボツアー 休憩</p> | <p>13:00-13:20 休憩</p> |
| <p>13:55-14:15 休憩</p> | <p>14:00-15:40 特別企画 —BMS50年のあゆみ— BMS50年の振り返り 原田健一(名城大学) 黒野定(富士フイルム和光純薬) 堀山志朱代(武庫川女子大学) BMSの今後 パネルディスカッション 山垣亮(サントリー生命科学研究財団) および実行委員</p> | <p>13:20-15:00 BMSの現状とこれからを考える Part5 ニューモダリティを対象とする医薬品開発 LC-MSを用いた生体試料中のペプチド等中分子分析 齊藤公亮(国立医薬品食品衛生研究所) モダリティシフトと製薬業界 川上恒作(物質・材料研究機構) 生体試料中のモダリティ分析への挑戦と質量分析計の活用 井上和子(エーザイ)</p> |
| <p>14:15-15:55 BMSの現状とこれからを考える Part1 技術融合が拓くMSイメージングと薬物動態の新地平 レーザーアブレーションと大気圧イオン源を組み合わせたハイブリッドイメージング分析 平田岳史(東京大学) MALDI-MSIIにおける定量分析 -薬物から代謝物まで- 新聞秀一(大阪大学) 製薬クロマトグラファーの薬物動態質量分析 池原達矢(塩野義製薬)</p> | <p>15:40-17:00 ポスターセッション + 企業ブースセッション</p> | <p>15:00-15:10 開会挨拶</p> |
| <p>15:55-16:15 休憩</p> | | |
| <p>16:15-17:55 BMSの現状とこれからを考える Part2 1細胞分析 1細胞質量分析の開発から今後の展開 水野初(名城大学) ICP質量分析計による単一細胞元素分析法の開発 田中佑樹(千葉大学) CE-MSIによるシングルセル解析の実現に向けて 平山明由(慶應義塾大学) ナノLC/MSを基盤とした1細胞マルチオミクス解析技術の開発 和泉自泰(九州大学)</p> | <p>17:30-19:30 懇親会 東急REIホテル 1F「TREX KAWASAKI RIVER CAFÉ」</p> | |
| <p>17:55-19:00 ミキサー 4F企業ブースフロア</p> | | |